

地区別整備計画

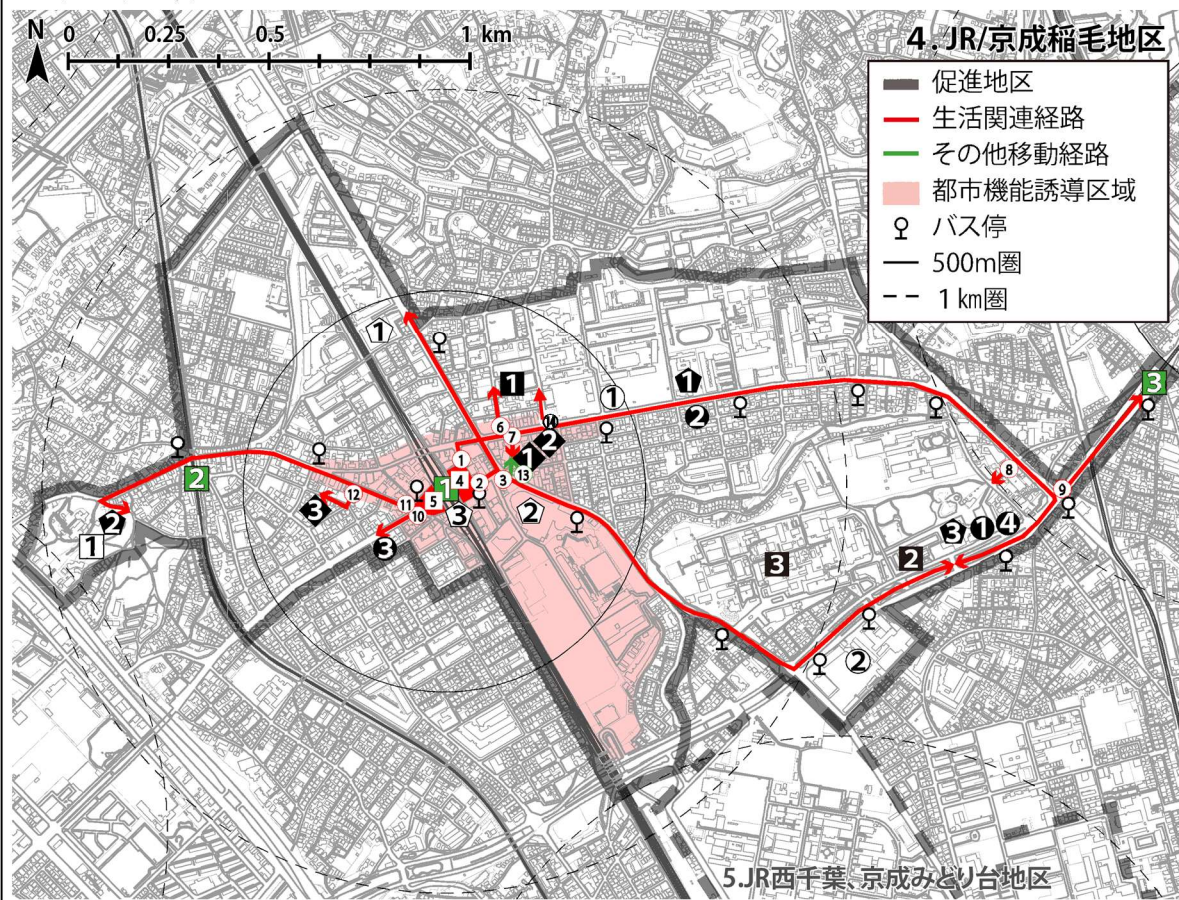
■対象地区番号・地区名称

4. JR/京成稲毛地区

■経路整備の基本方針

- ◆重要地域拠点として位置付けられている本地区は、JR総武線稲毛駅(乗降客数999百人/日)を中心とし、教育施設や医療施設、大規模商業施設等の集積により市民の日常生活の核となっている。駅前広場から発着するバスは、周辺住宅地を結ぶ区の主要な交通として機能している。また、稲毛区役所周辺は区中心拠点であり、市民の多様な地域活動の中心として位置付けられている。JR稲毛駅には、京成稲毛駅(乗降客数71百人/日)、モノレール穴川駅(乗降客数37百人/日)が隣接しており、それらとの経路を確保する。
- 本地区において、高齢者・身体障害者等が安全・安心、円滑、快適な移動が行えるよう、以下の性格を持つ経路のバリアフリー化を図る。
- JR稲毛駅周辺の歩行者の周遊に利用する経路。
- JR稲毛駅から区役所までの移動に利用する経路。
- JR稲毛駅東口・西口駅前広場。
- JR稲毛駅から京成稲毛駅、モノレール穴川駅までの移動に利用する経路。

■バリアフリーネットワーク



■総括表

経路数	駅前広場数	延長(km)	実施予定期間
14	2	5.70	R4年度～R8年度
地区の特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・街路事業実施中。 ・本地区は地区別バリアフリー基本構想エリアとなる。 		

※実施予定期間は、現時点での目標を示したものであり、今後の財政状況、事業進捗状況により、変更することがあります。